

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	広島支部	(2)記載者氏名野間 弘	会員番号:	12662	事務局整理記入欄	広島 - 049
分水嶺区分	W5415 1115m鞍部 ~ W542京ツカ山		(3)山行日:	2004年	9月	26日 (4)天候 曇り一時雨

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

佐々木弘磨	12693	河野 一夫	広島山稜会				
野間 弘	12662	山本 房恵	広島山稜会				
小田 良二		吾郷 成子	広島山稜会				
堀内 功		上田 史加	広島山稜会				
益本秀夫			広島山稜会				
計				9名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	トリゴエ谷入口 ~ 県境稜線 ~ W542京ツカ山 この地点より引き返す													
アプローチ:	広島 ~ 吉和 ~ 十方林道 ~ トリゴエ谷入口				トリゴエ谷入口 ~ 吉和 ~ 広島									
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係	
			度	分	秒	度	分	秒						
歩行開始点	トリゴエ谷入口	野入									10:20			
分水嶺到達点W5415	県境稜線 鞍部	野入	132	6	2.2	33	33	19.8	1,115	13:40	13:45	B-2	(8), (9)	
W542	京ツカ山	野入	132	5	59.1	33	33	17.3	1,125	14:10	14:45	B-2	(7), (8), (9)	
	(この地点より引き返す)													
分水嶺離別点	県境稜線 鞍部	野入												
歩行終了点	トリゴエ谷入口	野入								16:15		B-2		
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間30分			

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
W542	京ツカ山	2			GPSで測定、付近一帯は笹藪で覆われ調査したが三角点を見つける事が出来なかった。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

地形図1271m峰の旧羅漢山から南のオサカエ峠へ続く、広島と島根県の長い県境主稜。地形図に「五里山」の名があるが、いくつかの峰が連がり、ほぼ中央部に三角点が記してある無名峰1129.7m峰を地元では「京ツカ山」と呼んでいる。

(9)水および植生に関連した特記事項

W542京ツカ山の山頂一帯は、丘状の山稜で一面が笹と灌木の藪である。山麓はフナ、ミスナラ、トチなどの深い広葉樹林帯、貴重な植物が点在する。そしてツキノクグマ、ムササビなども住み、谷には溪流魚で岩魚属のゴギも生息している。素晴らしい自然が残る山域である。
県境の西側は島根県(匹見町)水系で、広見川で高津川の源流。東側は広島県(吉和村)水系で、溪流が十方林道に沿って南に流れ、細見谷に入り大田川の源流となる。

(10)その他の特記事項


(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
W542:京ツカ山
W542A:鳥越え谷から京ツカ山へ